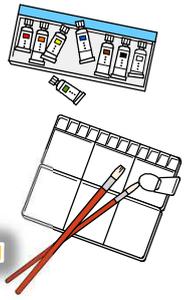




「山の日」記念

も じ

第14回森林のアートギャラリー



1 森林のアートギャラリーとは、多様な森林の役割や重要性を生徒が自ら考え絵画で表現することにより森林の大切さに気づいてもらい、また、その作品を九州森林管理局庁舎外塀を使って公開することにより、国民の皆さんの森林への理解・関心を高めることを目的とし実施しています。



表彰式

2 平成30年度は、8月11日が「山の日」として国民の祝日になった事を記念し、山の日意義である「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」を国民の皆様へ普及するべく、「山の恩恵」をテーマに市内の中学生を対象に作品を募集しました。
なお、森林のアートギャラリーの実施・運営につきましては、公募により（一財）日本森林林業振興会熊本支部が主体となり実施しています。



除幕式

3 熊本市教育委員会の協力のもと16校、35作品の中から審査した結果、入選作品は次のとおりです。（最優秀賞1点・優秀賞5点）

（1）最優秀賞



作品名 「芽生える命」 制作者 熊本市立 桜木中学校 美術部 2年生

山があることにより、キレイな水があり、その水があることによってキレイな木やたくさんの動物や私たちがいるので、私たちの『親』とも言える山を大切に、一人ひとりが守っていかなければならないという気持ちをこめてこの作品を作りました。山がもたらす恩恵はいいことにつながっていくので、この作品を見た人たちが山をもっとキレイに、美しくしていこうと感じてくれるとうれしいです。

(2) 優秀賞 (学校名五十音順)



作品名 「恵」 制作者 熊本市立 飽田中学校 美術部 2年生



作品名 「私の見たい山」 制作者 熊本市立 出水中学校 美術同好会 1～3年生



作品名 「喜びの輝き」 制作者 熊本市立 出水南中学校 美術部 1年生



作品名 「安らぎ」 制作者 熊本市立 西山中学校 美術同好会 1・3年生



作品名 「光差す湖のほとりで」 制作者 熊本大学教育学部 附属中学校 美術部 2年生

九州森林管理局正門外壁（最優秀賞）



東側フェンス（優秀賞）

